

第2章

東浦町の現状

1 東浦町の健康に関する現状

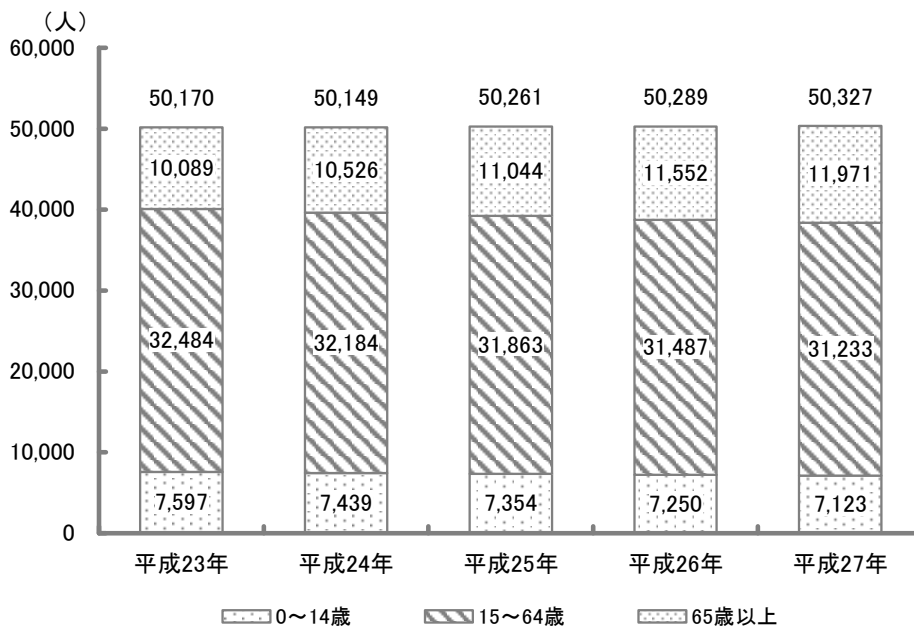
(1) 人口動態と平均寿命

① 年齢別人口

本町の総人口は、横ばい傾向で推移しており、平成27年10月1日現在で50,327人となっています。

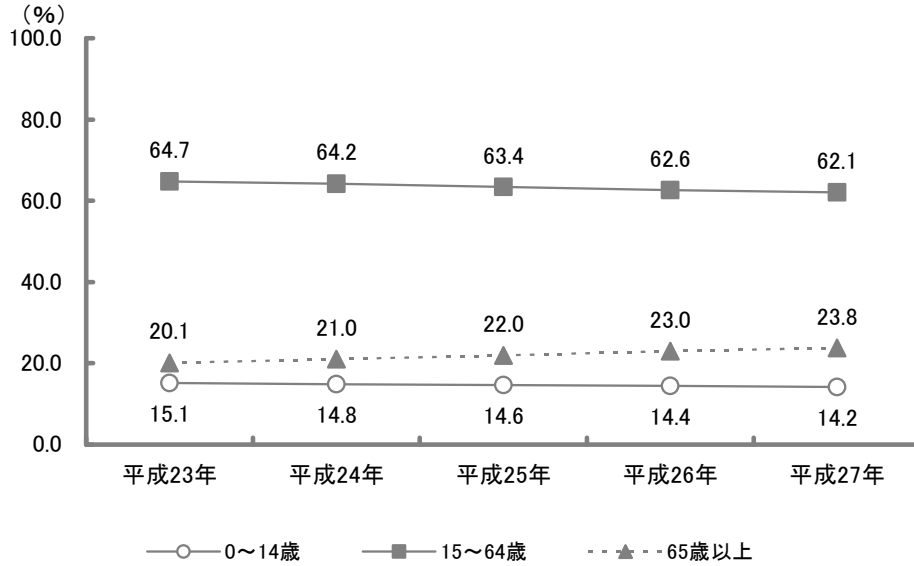
年齢3区分別の人口をみると、生産年齢人口（15～64歳）は減少傾向であるのに対し、高齢者人口（65歳以上）は増加を続けており、平成27年の高齢化率は23.8%となっています。

総人口及び年齢3区分別人口の推移



資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

年齢3区分別人口割合の推移

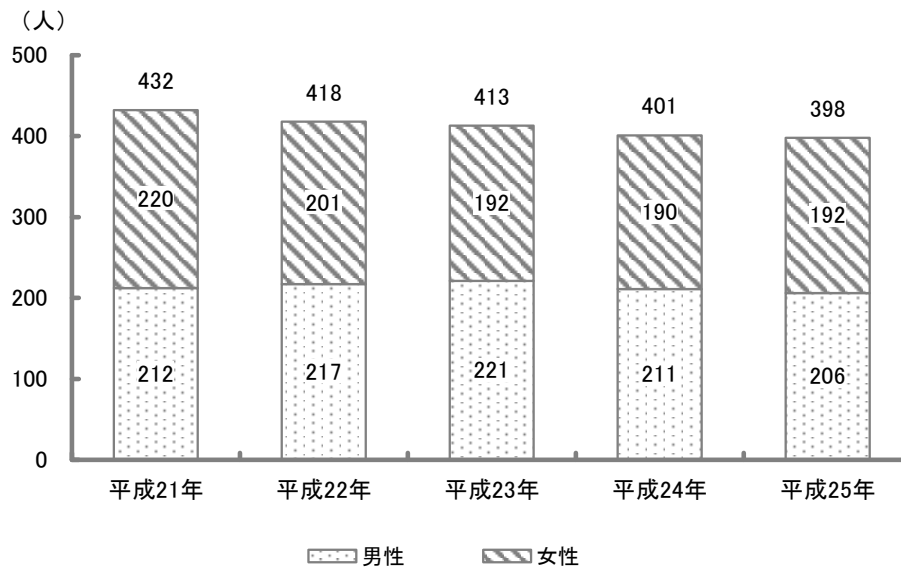


資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

② 出生数

本町の出生数は、年々減少傾向で推移しており、平成25年で398人となっています。

出生数の推移

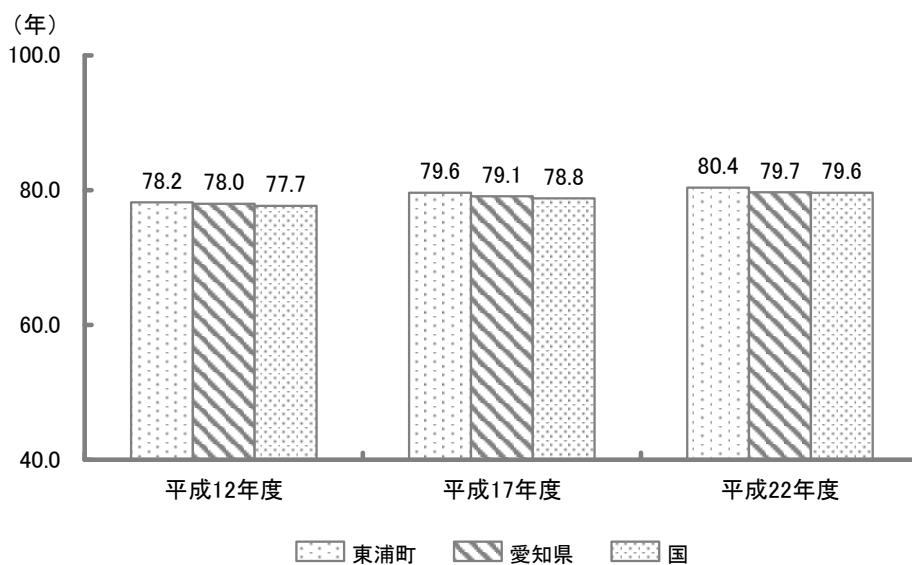


資料：愛知県衛生年報

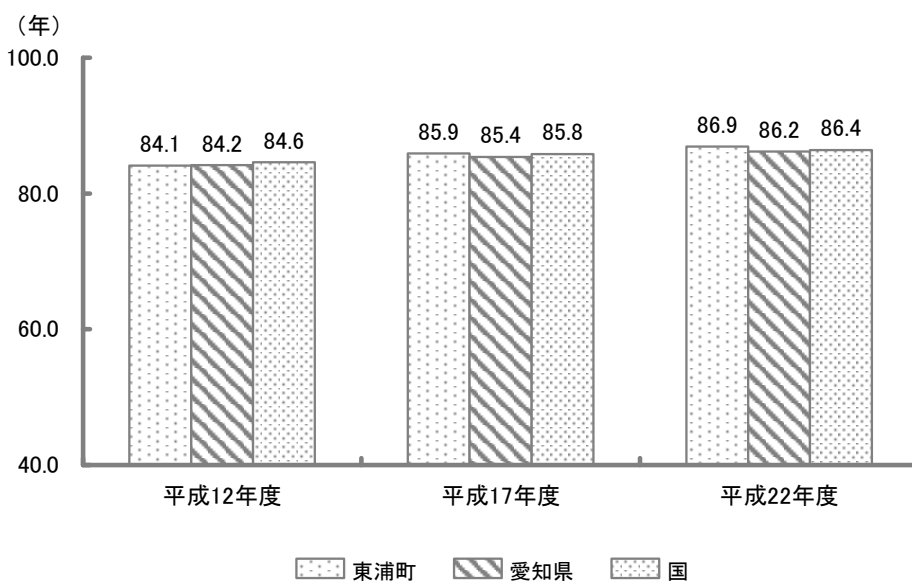
③ 平均寿命

本町の平均寿命は、男女とも全国、愛知県とほぼ同じ水準となっており、延伸しています。

平均寿命の推移（男性）



平均寿命の推移（女性）



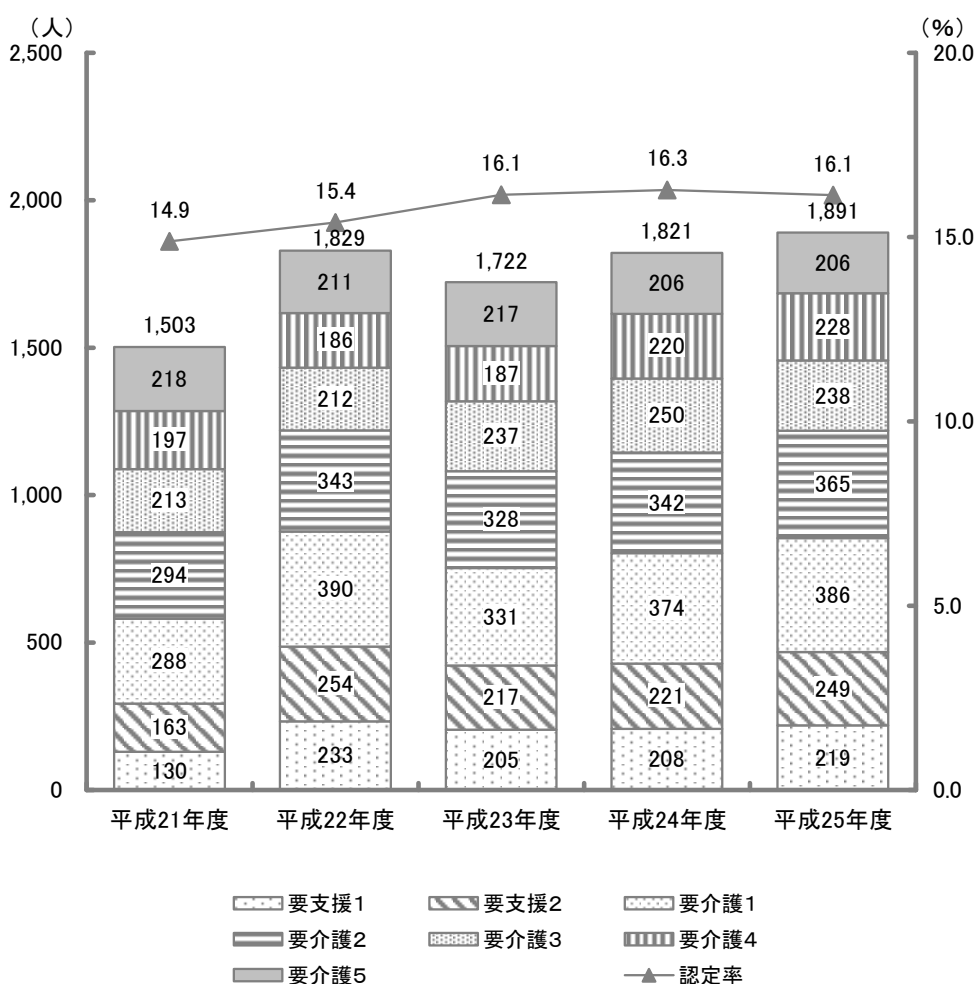
資料：市区町村別生命表

④ 要介護等認定者の状況

高齢化や平均寿命の延伸が進展するなか、本町の要介護等認定者は、増加傾向にあり、平成25年3月末日現在で1,891人となっています。介護度別でみると、特に要支援と要介護1の認定者数が増加傾向にあります。

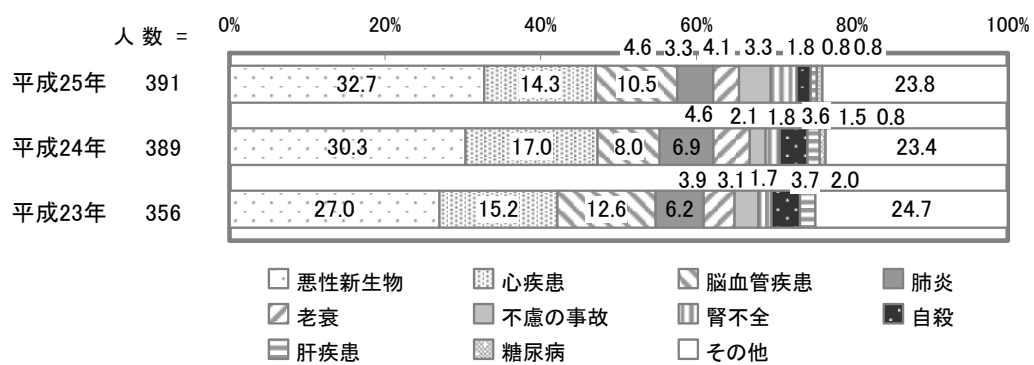
また、65歳以上の町民（介護保険第1号被保険者）の総数に占める認定率は、平成24年度までは増加傾向にあり、平成25年度でやや減少しています。

要介護の認定者数の推移



資料：第6期東浦町高齢者福祉計画（各年度末現在）

東浦町の死因別死亡割合（平成 23 年、24 年、25 年の比較）

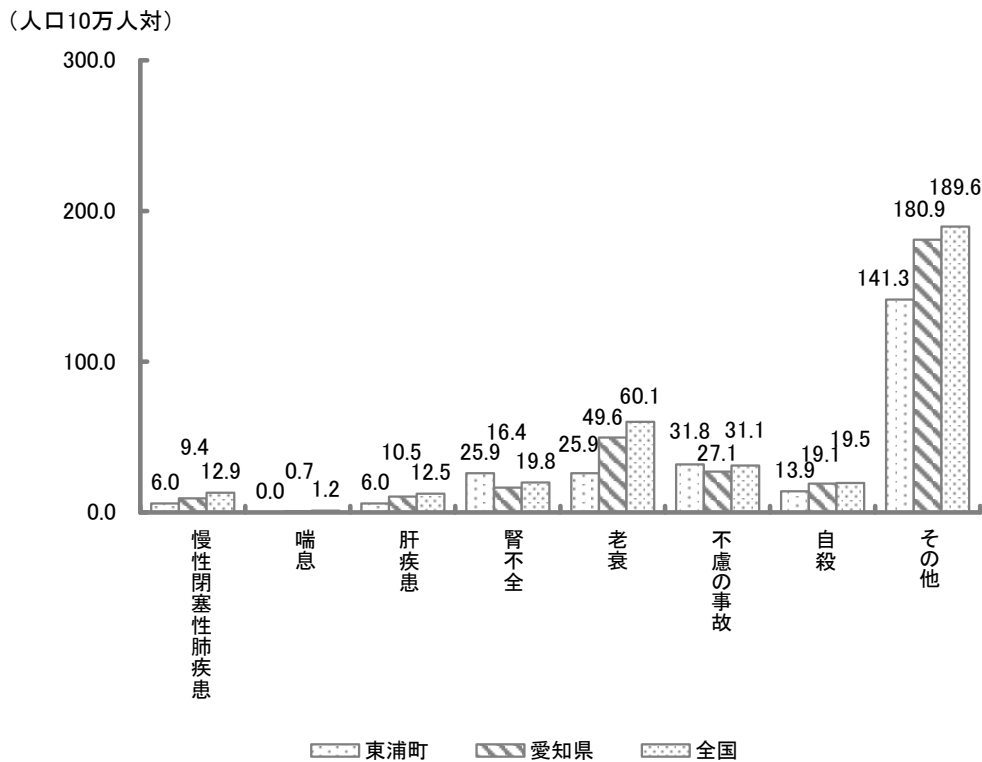
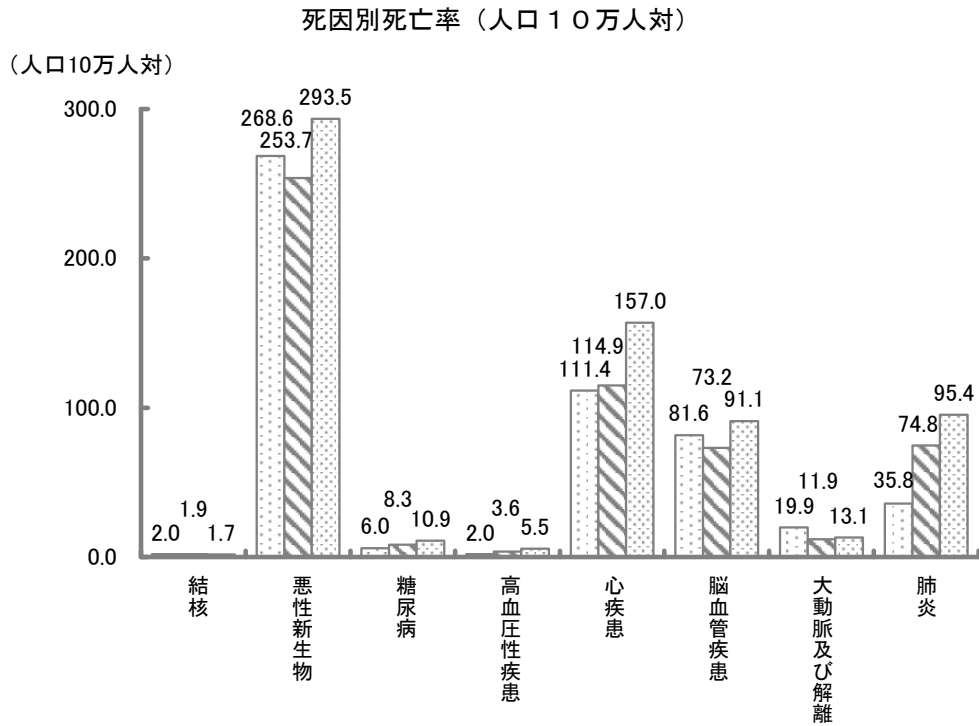


資料：愛知県衛生年報



② 死因別死亡率（人口10万人対）

本町の人口10万人対の死因別死亡率は、悪性新生物、脳血管疾患で愛知県よりも高くなっています。また、全国に比べて半数以上の疾病で死亡率が低くなっています。

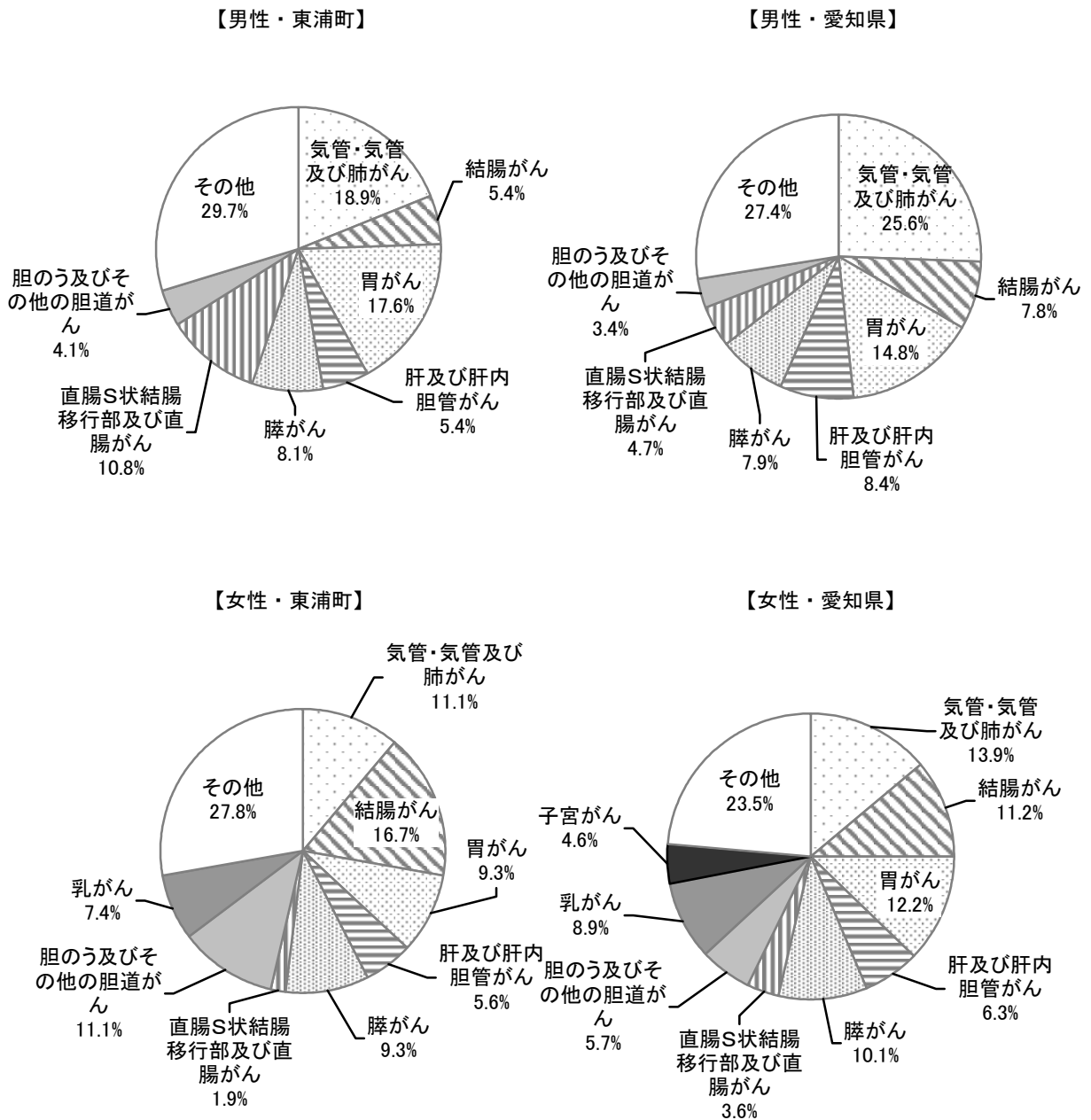


資料：平成25年愛知県衛生年報

③ 部位別悪性新生物（がん）死亡割合

本町の部位別悪性新生物の死亡割合をみると、男性では気管・気管及び肺がん、胃がん、直腸S状結腸移行部及び直腸がん、女性では結腸がん、気管・気管及び肺がん、胆のう及びその他の胆道がんが上位となっています。また、愛知県と比べて、男性で胃がん、女性で結腸がん、胆のう及びその他の胆道がんの割合が高くなっています。

部位別悪性新生物死亡割合



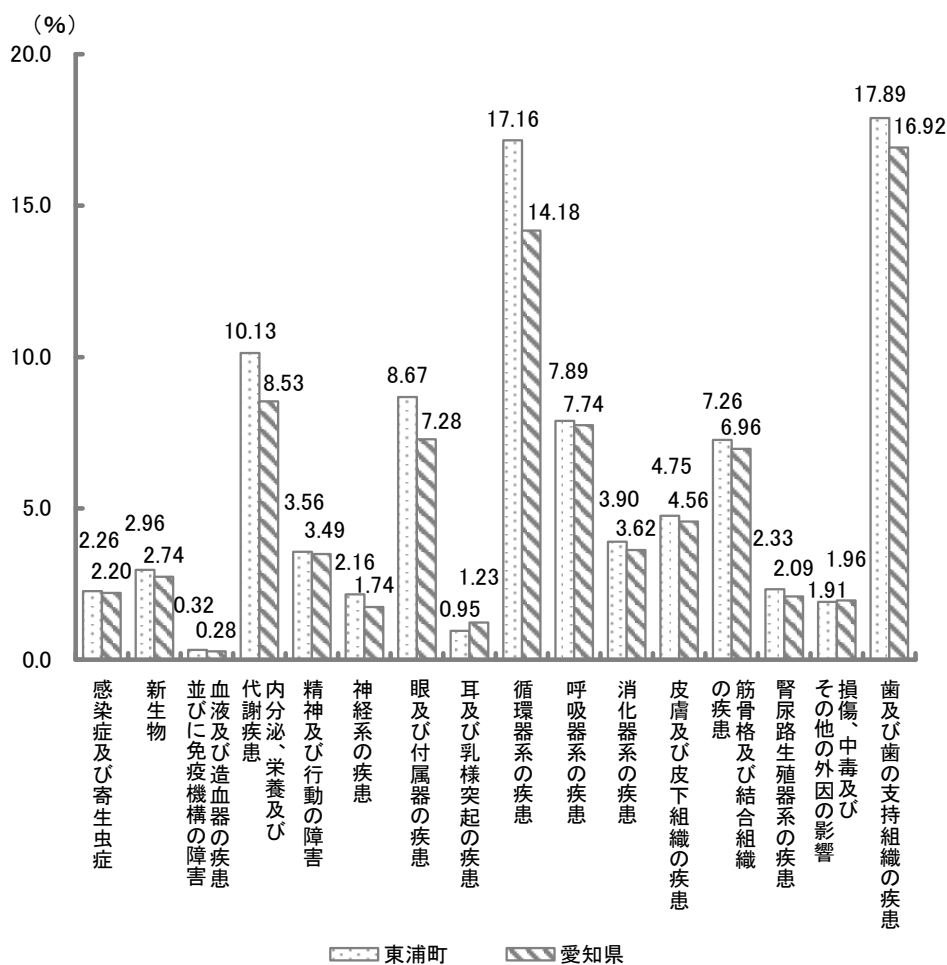
資料：平成 25 年 愛知県衛生年報

④ 疾病別受診率と国民健康保険医療費

本町の疾病別受診率をみると、循環器系の疾患、歯及び歯の支持組織の疾患が高くなっています。また、1人当たりの医療費は、循環器系の疾患、新生物が高くなっています。愛知県に比べて半数以上の疾病で、受診率、1人当たりの医療費ともに高くなっています。

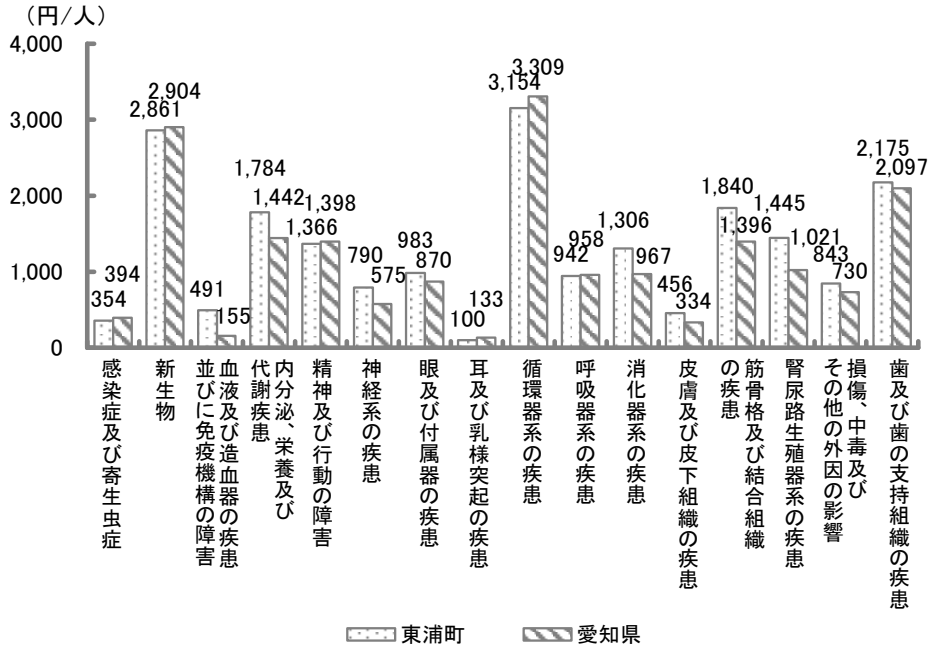
近年の受診率と1人当たりの医療費の推移をみると、「内分泌、栄養及び代謝疾患」、「循環器系の疾患」の受診率は年々増加傾向にあります。1人当たりの医療費では、皮膚及び皮下組織の疾患、筋骨格及び結合組織の疾患で増加傾向にあります。

疾病別受診率



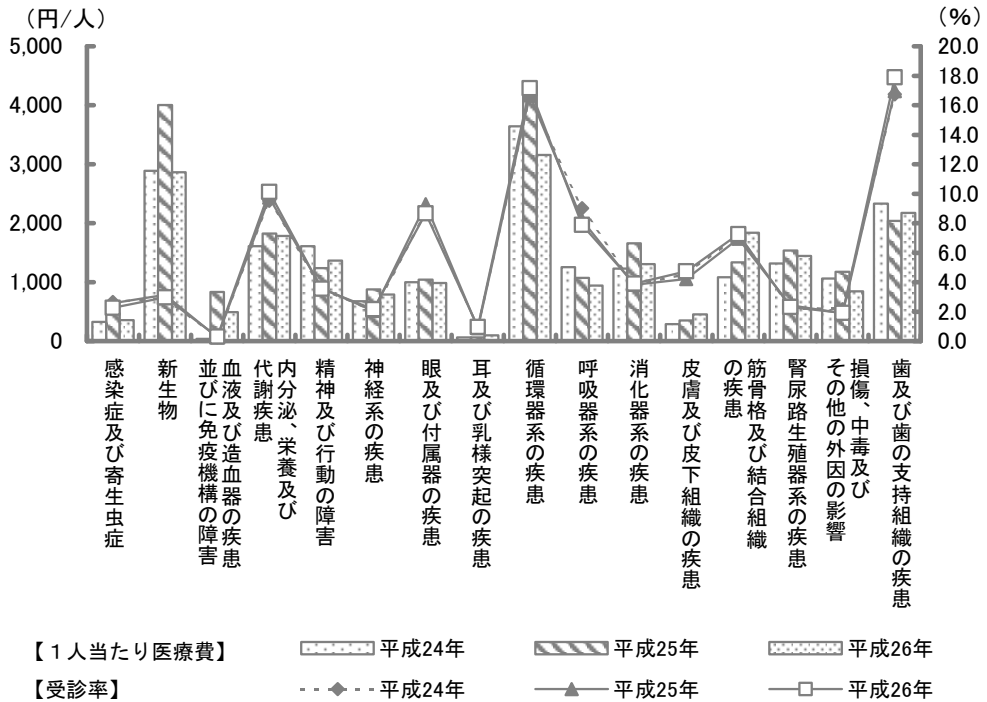
資料：愛知県国民健康保険団体連合会疾病分類統計表（平成26年5月診療分）

疾病別 1 人当たり医療費



資料：愛知県国民健康保険団体連合会疾病分類統計表（平成 26 年 5 月診療分）

疾病別受診率と 1 人当たり医療費（平成 24～26 年）



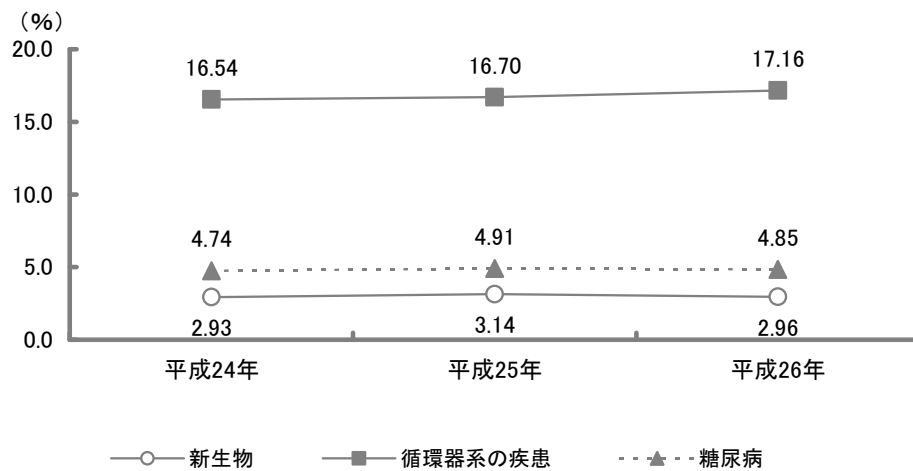
【1 人当たり医療費】 平成24年 平成25年 平成26年
 【受診率】 平成24年 平成25年 平成26年

資料：愛知県国民健康保険団体連合会疾病分類統計表（平成 26 年 5 月診療分）

⑤ 主要疾病の受診率と国民健康保険医療費

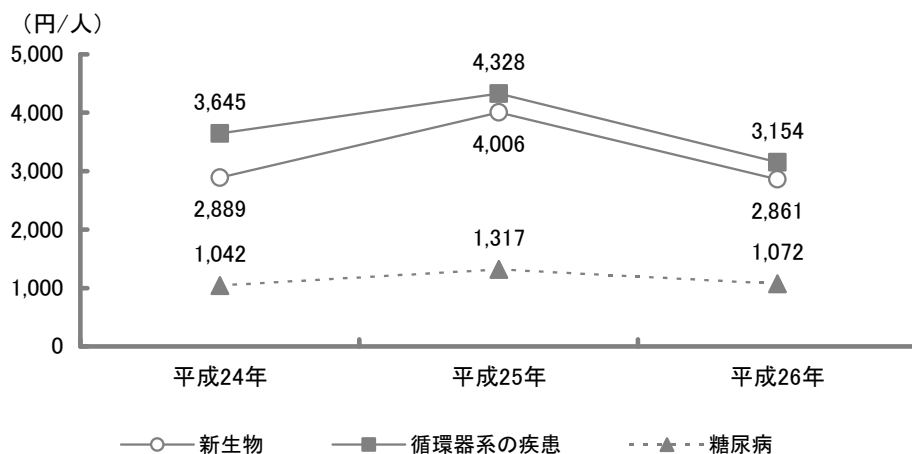
本町の主要疾病について経年の推移をみると、新生物、循環器系の疾患、糖尿病ともに受診率は横ばい傾向となっています。一方、1人当たりの医療費は平成25年で増加しましたが、横ばいから減少傾向となっています。

主要疾病の受診率の推移



資料：愛知県国民健康保険団体連合会疾病分類統計表（平成26年5月診療分）

主要疾病の1人当たり医療費の推移

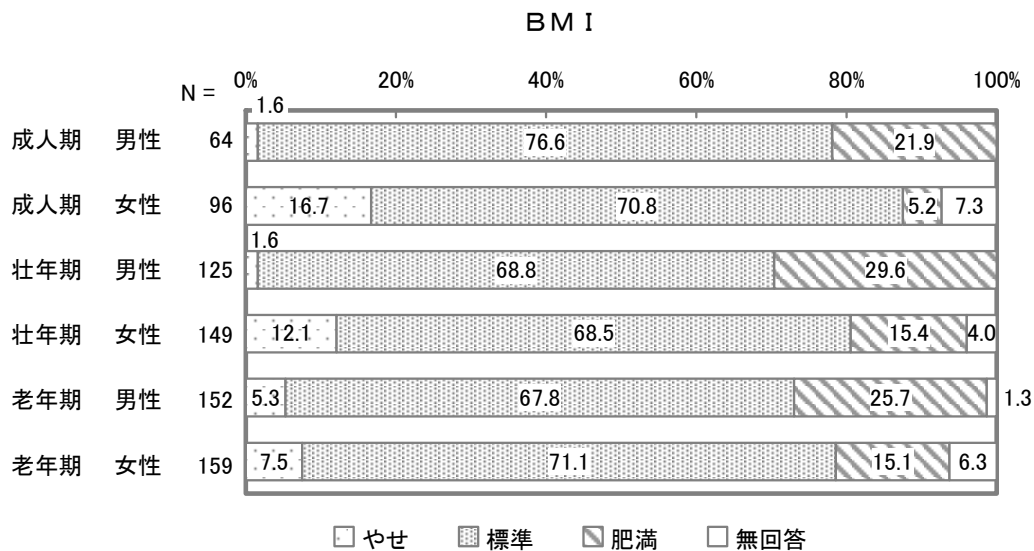


資料：愛知県国民健康保険団体連合会疾病分類統計表（平成26年5月診療分）

(3) 住民の健康状態や生活習慣 ●●●●●●●●●●

① BMI

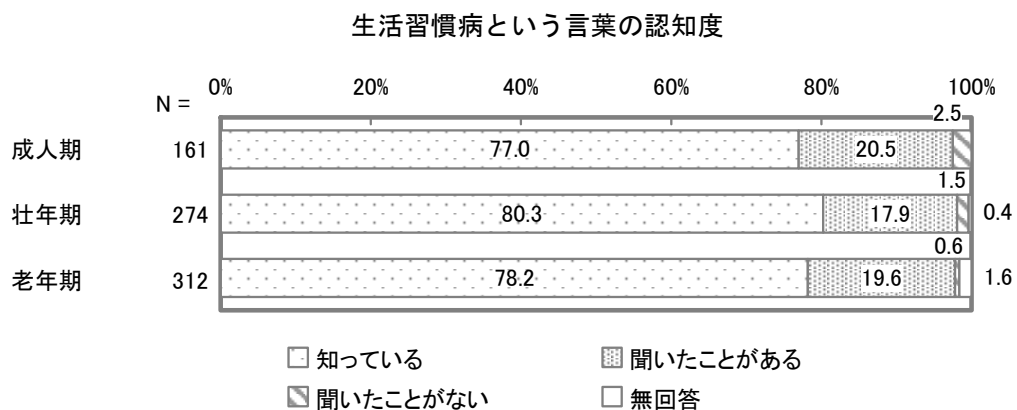
成人期の女性で「やせ」が16.7%と高くなっています。一方、壮年期の男性で「肥満」が29.6%と高くなっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

② 生活習慣病という言葉の認知度

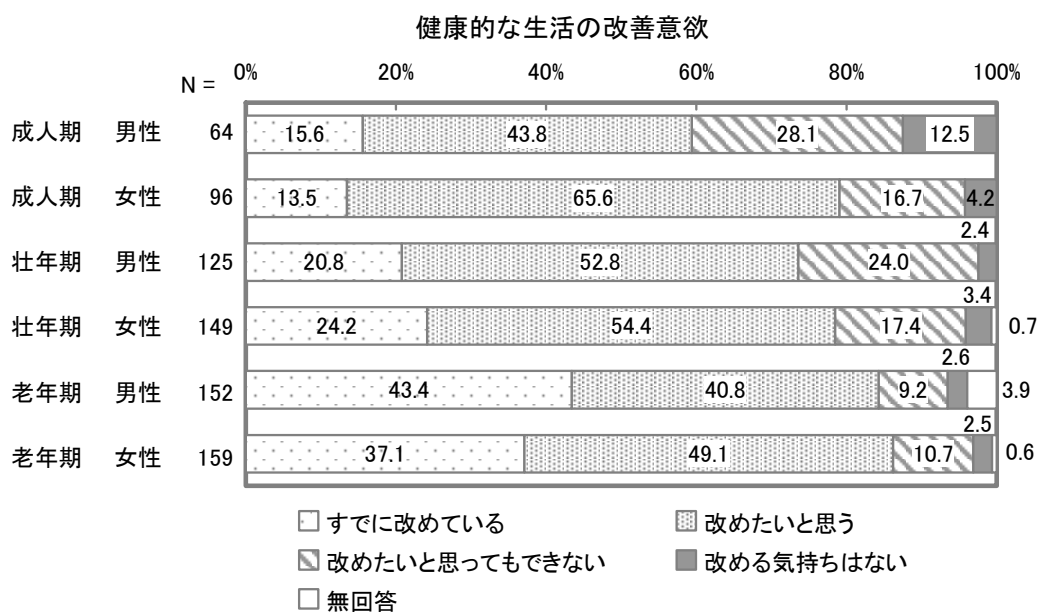
生活習慣病という言葉の認知度について、どのライフステージも「知っている」が約8割となっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

③ 健康的な生活の改善意欲

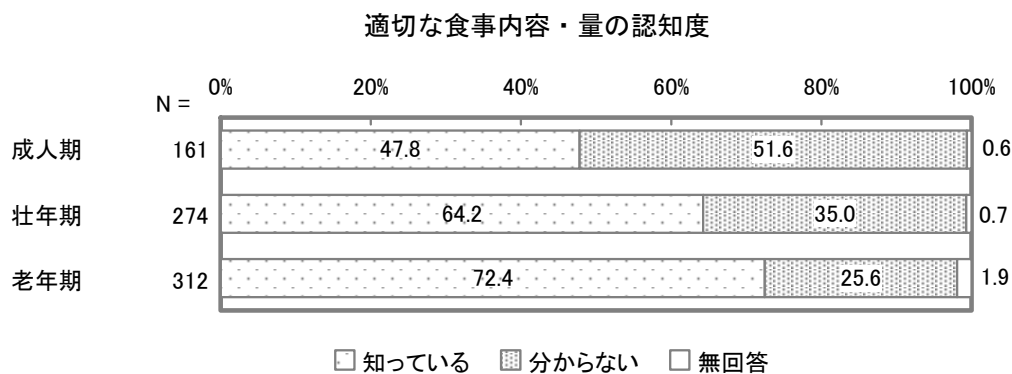
健康的な生活の改善意欲について、成人期の女性で「改めたいと思う」が65.6%と高く、老年期の男性で「すでに改めている」が43.4%と高くなっています。一方、成人期の男性で「改めたいと思ってもできない」が28.1%、「改める気持ちはない」が12.5%と高くなっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

④ 適切な食事内容・量の認知度

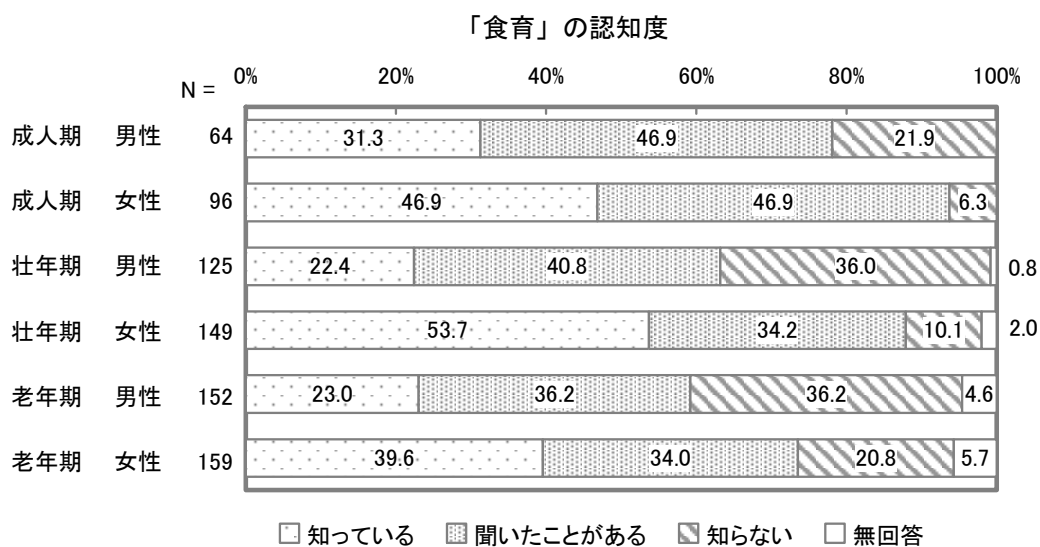
適切な食事内容・量の認知度について、老年期で「知っている」が72.4%と高くなっています。一方、成人期で「知っている」が47.8%と低くなっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

⑤ 「食育」の認知度

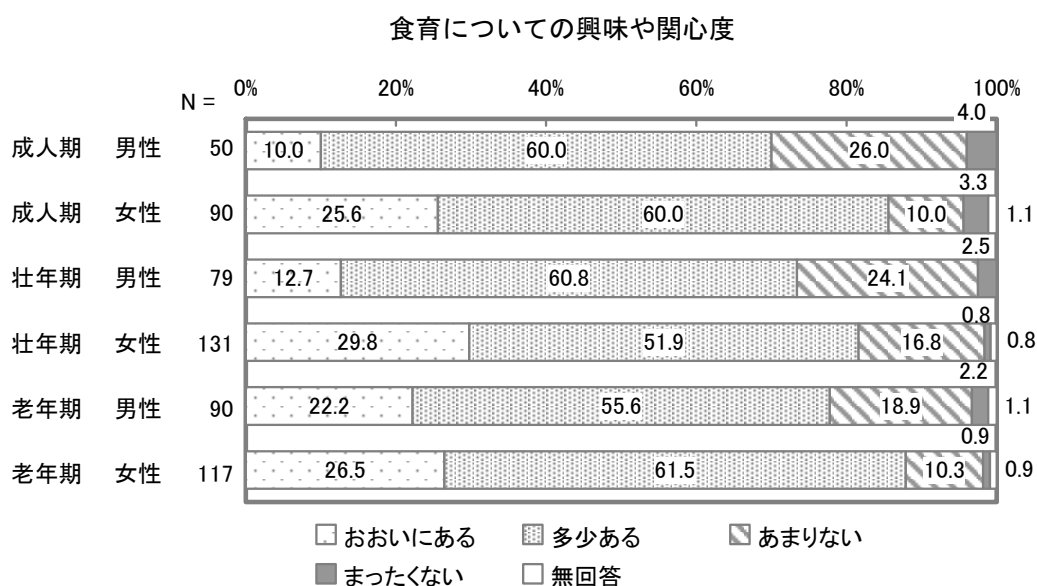
「食育」の認知度について、壮年期の女性で「知っている」が53.7%と高くなっています。一方、壮年期の男性、老年期の男性で「知らない」が36.0%と高くなっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

⑥ 食育についての興味や関心度

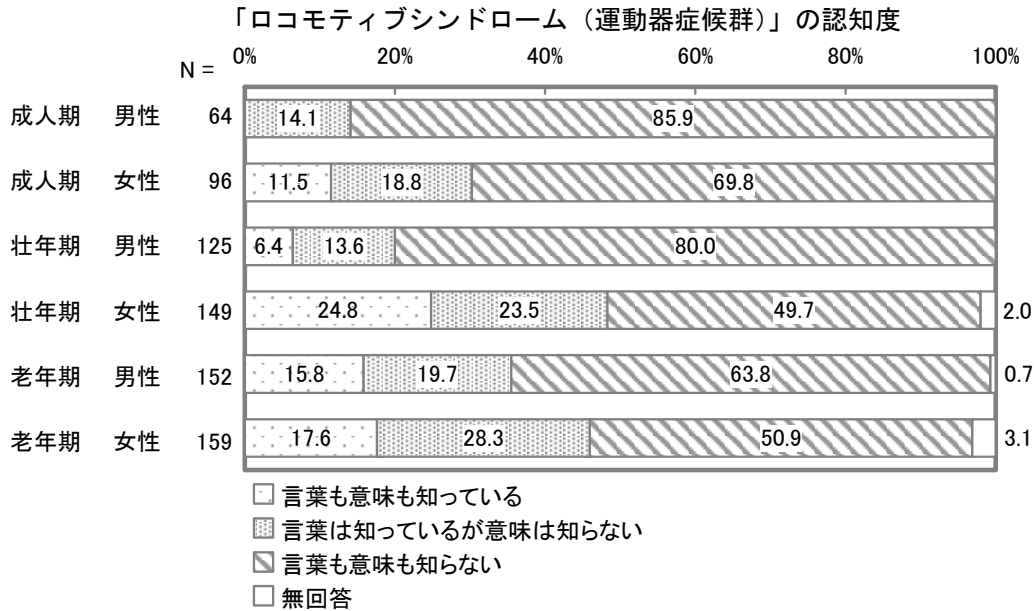
食育についての興味や関心度について、女性で「おおいにある」と「多少ある」を合わせた関心があるが8割以上と高くなっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

⑦ 「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」の認知度

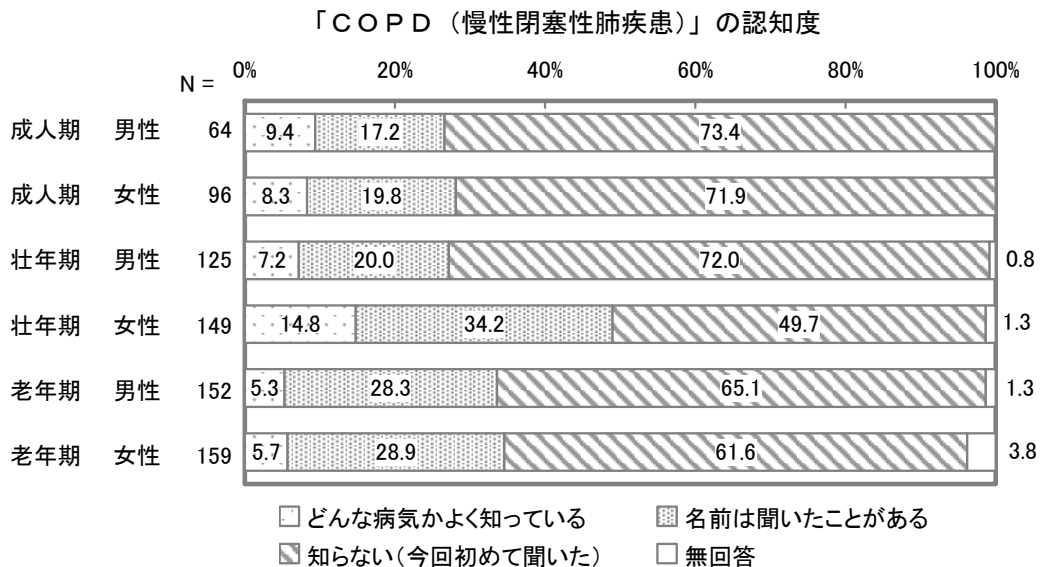
「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」の認知度について、壮年期の女性で「言葉も意味も知っている」が24.8%と高くなっています。一方、成人期の男性、壮年期の男性で「言葉も意味も知らない」が8割以上と高くなっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

⑧ 「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」の認知度

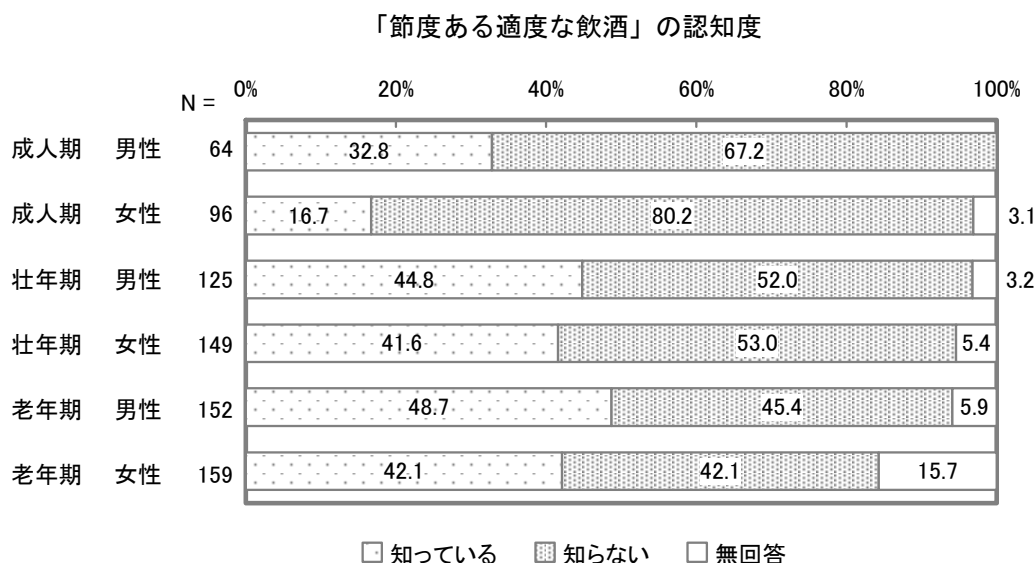
「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」の認知度について、壮年期の女性で「どんな病気かよく知っている」が14.8%と高くなっています。一方、成人期の男女、壮年期の男性で「知らない（今回初めて聞いた）」が7割以上と高くなっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

⑨ 「節度ある適度な飲酒」の認知度

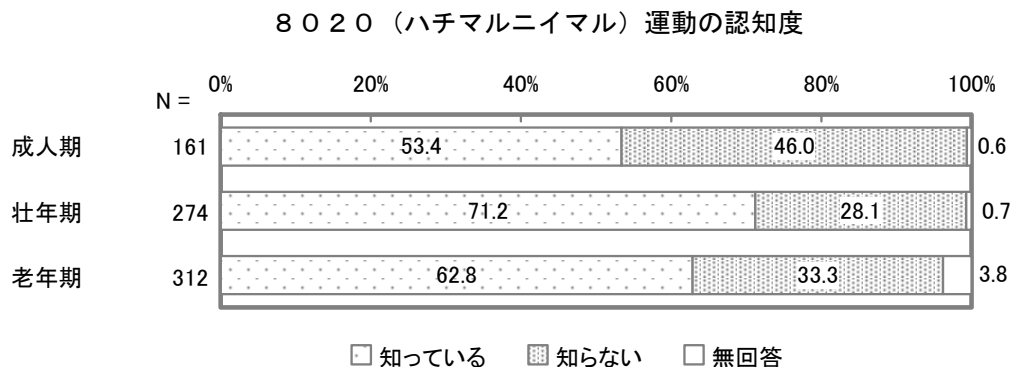
「節度ある適度な飲酒」の認知度について、老年期の男性で「知っている」が48.7%と高くなっています。一方、成人期の女性で「知らない」が80.2%と高くなっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

⑩ 8020（ハチマルニイマル）運動の認知度

8020（ハチマルニイマル）運動の認知度について、壮年期で「知っている」が71.2%と高くなっています。一方、成人期で「知らない」が46.0%と高くなっています。



資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

⑪ 健康の維持・増進のために実践していること

健康の維持・増進のために実践していることについて、すべての性別ライフステージで「野菜を多く食べるようにしている」が6割以上と最も高くなっています。また、老年期で「できるだけ歩くようにしている」が5割以上、成人期の女性と老年期の女性で「十分な睡眠をとるようにしている」が5割以上と高くなっています。

健康の維持・増進のために実践していること

単位：%

区分	有効回答数(件)	野菜を多く食べるようにしている	できるだけ歩くようにしている	ラジオ体操や柔軟体操をしている	スポーツをしている	仲間と一緒に健康づくりをしている	かかりつけ医と相談しながら運動している	東浦町保健センターが開催している健康教室に参加している	過去に東浦町保健センターが開催した健康教室に参加したことがある
男性 成人期	64	62.5	25.0	9.4	29.7	1.6	1.6	-	-
女性 成人期	96	79.2	28.1	13.5	10.4	2.1	-	1.0	1.0
男性 壮年期	125	64.0	41.6	20.8	23.2	2.4	2.4	0.8	1.6
女性 壮年期	149	77.9	44.3	16.8	16.1	7.4	0.7	2.7	12.1
男性 老年期	152	69.7	55.9	17.1	21.1	9.9	3.3	3.9	17.1
女性 老年期	159	81.1	54.1	25.8	10.1	14.5	4.4	3.1	25.8

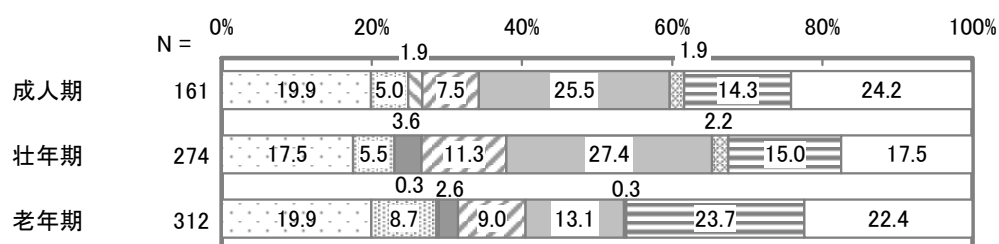
区分	あいち健康プラザを利用した、または利用中	民間のスポーツセンターに通っている	仕事の内容が健康維持・増進に役立っている	テレビで紹介された健康法を実践している	ストレスをためないようにしている	十分な睡眠をとるようにしている	その他	何もしていない	無回答
男性 成人期	15.6	4.7	9.4	1.6	23.4	32.8	6.3	17.2	-
女性 成人期	9.4	6.3	3.1	12.5	33.3	53.1	3.1	5.2	-
男性 壮年期	12.0	2.4	12.0	5.6	35.2	35.2	0.8	14.4	-
女性 壮年期	16.1	10.7	8.1	12.1	32.9	35.6	1.3	10.7	0.7
男性 老年期	18.4	5.3	9.9	9.9	34.9	55.3	3.9	9.2	0.7
女性 老年期	22.0	3.1	8.8	19.5	37.1	46.5	3.1	7.5	2.5

資料：東浦町いきいき健康プラン2-1策定に係るアンケート調査結果

⑫ 地域で健康づくりを進めていくために必要なこと

地域で健康づくりを進めていくために必要なことについて、成人期、壮年期で「身近に健康づくりができる施設の整備」が2割以上、成人期、老年期で「気軽に参加できるグループ活動やイベント」が約2割と高くなっています。

地域で健康づくりを進めていくために必要なこと



- 気軽に参加できるグループ活動やイベント
- 仲間づくりのできる機会
- グループ間の交流機会の充実(イベント等)
- 健康づくりに関するグループの情報提供
- 住民に向けて健康づくりに関する情報提供
- 身近に健康づくりができる施設の整備
- その他
- 特にない
- 無回答

資料：東浦町いきいき健康プラン2 1 策定に係るアンケート調査結果

生活習慣病を引き起こす可能性のあるメタボリックシンドローム該当者の状況をみると、該当者割合、予備群該当者割合ともにほぼ横ばいで推移しています。

メタボリックシンドローム該当者と予備群該当者の状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
特定健診受診者数（人）		5,439	5,614	5,633	5,566	5,528
メタボリックシンドローム該当者数	人数（人）	1,050	1,122	1,091	1,089	998
	割合（％）	19.3	20.0	19.4	19.6	18.1
予備群該当者数	人数（人）	538	541	573	540	545
	割合（％）	9.9	9.6	10.2	9.7	9.9

資料：健康課

保健指導の状況をみると、積極的支援の指導者数、指導率ともに年々減少傾向にあり、動機付け支援は平成 23 年度で指導者数、指導率とも前年度の約 2 倍となりましたが、その後は減少傾向で推移しています。

保健指導対象者数と保健指導率の状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
特定保健指導対象者数（人）		759	770	740	650	568
積極的支援	指導者数（人）	39	38	18	13	4
	指導率（％）	5.1	4.9	2.4	2.0	0.7
動機付け支援	指導者数（人）	209	451	430	310	297
	指導率（％）	27.5	58.6	58.1	47.7	52.3

資料：健康課

② 後期高齢者医療健康診査（長寿健康診査）の受診状況

本町は、75歳以上及び一定の障がいのある65歳以上の後期高齢者医療被保険者を対象に、愛知県後期高齢者医療広域連合の委託を受け健診を実施しています。平成26年度の受診率は62.8%となっています。

後期高齢者医療健康診査の受診者数と受診率の状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
対象者数(人)	3,951	4,172	4,482	4,704	4,883
受診者数(人)	2,481	2,556	2,713	2,959	3,068
受診率(%)	62.8	61.3	60.5	62.9	62.8

資料：健康課

③ がん検診の受診状況

本町では、胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診（胸部レントゲン）、子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診を実施しています。これらの受診状況をみると、いずれの年度も肺がん検診の受診者数、受診率が最も高くなっています。また、前立腺がん以外では受診率が平成23年度をピークにやや減少しています。

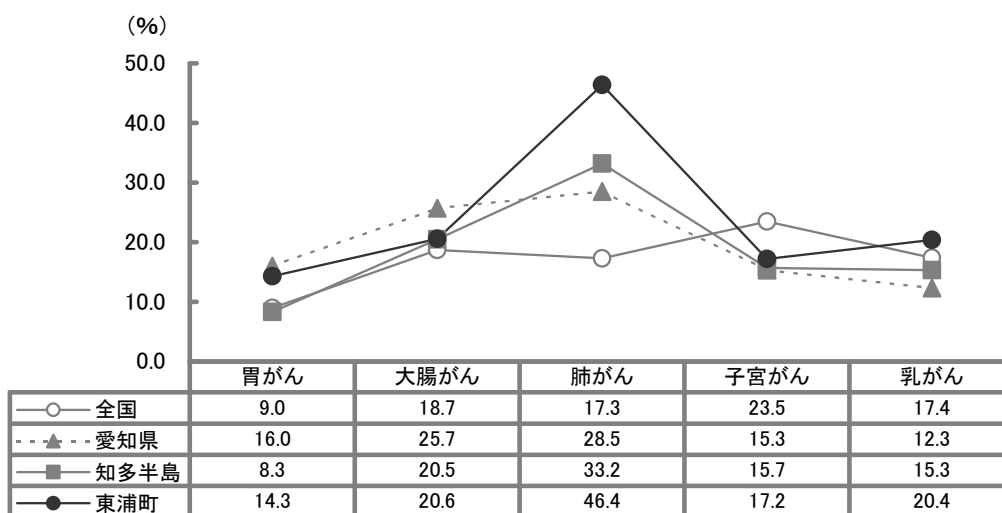
知多半島圏域、愛知県、全国と比較すると、本町の肺がんの受診率は突出して高くなっています。一方、子宮がんの受診率は全国よりも低くなっています。

がん検診の受診者数と受診率の状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
胃がん	受診者数 (人)	1,815	1,863	1,802	1,705	1,776
	受診率 (%)	11.3	11.4	10.7	9.9	10.0
大腸がん	受診者数 (人)	2,347	2,814	2,598	2,540	2,599
	受診率 (%)	14.6	17.2	15.5	14.8	14.6
肺がん	受診者数 (人)	5,660	5,852	5,856	5,909	5,725
	受診率 (%)	35.2	35.7	34.9	34.3	32.2
子宮頸がん	受診者数 (人)	1,793	1,964	1,785	1,651	1,629
	受診率 (%)	14.8	16.1	14.4	10.8	12.8
乳がん	受診者数 (人)	1,728	1,894	1,644	1,565	1,525
	受診率 (%)	14.8	19.6	16.6	15.5	14.7
前立腺がん	受診者数 (人)	1,065	1,066	979	915	960
	受診率 (%)	19.8	19.6	17.5	15.8	16.0

資料：健康課

がん検診受診率 知多半島圏域、愛知県、全国との比較（平成 24 年度）



資料：半田保健所

④ 歯科保健の状況

本町では、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳・75歳の節目年齢を対象に、歯周疾患検診を実施しています。受診者数、受診率をみると、ともに横ばい傾向にあります。

また、3歳児健康診査において、3歳でう歯のない子の割合は年々減少傾向にある一方、保育園児、12歳児のう歯のない子の割合は年々増加傾向にあり、1歳6か月児、2歳2か月児のう歯のない子の割合はほぼ横ばいで推移しています。

歯周疾患検診の受診者数と受診率の状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
対象者数(人)	5,784	5,516	5,739	5,349	5,181
受診者数(人)	836	803	681	656	675
受診率(%)	14.5	14.6	11.9	12.3	13.0

資料：健康課

1歳6か月児歯科健康診査でう歯のない子の状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数(人)	432	447	433	435	417
う歯のない子の数(人)	431	446	432	429	414
う歯のない子の率(%)	99.8	99.8	99.8	98.6	99.3

資料：健康課

2歳2か月児歯科健康診査でう歯のない子の状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数(人)	449	442	445	422	443
う歯のない子の数(人)	439	428	433	403	427
う歯のない子の率(%)	97.8	96.8	97.3	95.5	96.4

資料：健康課

3歳児歯科健康診査でう歯のない子の状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数（人）	432	461	477	464	436
う歯のない子の数（人）	389	424	432	403	383
う歯のない子の率（％）	90.0	92.0	90.6	86.9	87.8

資料：健康課

保育園年少歯科健康診査でう歯のない子の状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数（人）	331	338	338	356	335
う歯のない子の数（人）	276	294	290	306	288
う歯のない子の率（％）	83.4	87.0	85.8	86.0	86.0

資料：健康課

保育園年中歯科健康診査でう歯のない子の状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数（人）	348	366	351	347	390
う歯のない子の数（人）	234	261	233	254	295
う歯のない子の率（％）	67.2	71.3	66.4	73.2	75.6

資料：健康課

保育園年長歯科健康診査でう歯のない子の状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数（人）	381	370	362	362	372
う歯のない子の数（人）	210	203	210	211	227
う歯のない子の率（％）	55.1	54.9	58.0	58.3	61.0

資料：健康課

12歳児（中学1年生）のう蝕のない児童の状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数（人）	573	522	537	513	533
う歯のない子の数（人）	422	414	416	395	401
う歯のない子の率（％）	73.6	79.3	77.5	77.0	75.2

資料：半田保健所

(5) 妊婦と子どもを取り巻く状況 ●●●●●●●●●●

① 低出生体重児の状況

平成 26 年度の状況をみると低出生体重児出生率は 13.8%となっています。出生体重には、妊娠中の喫煙や飲酒が影響すると言われていています。本町の母子健康手帳交付時の妊婦の喫煙状況をみると、平成 26 年度の喫煙率は 3.1%となっており、平成 21 年度から減少傾向で推移しています。

また母子健康手帳交付時の妊婦の飲酒状況をみると、平成 26 年度の飲酒率は 0.7%となっており、平成 22 年度から減少傾向で推移しています。

低出生体重児の状況（2, 500g未満）

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
出生数（人）	418	413	401	398	419
低出生体重児数（人）	42	32	45	38	58
低出生体重児出生率（%）	10.0	7.7	11.2	9.5	13.8

資料：平成 26 年度母子保健統計

妊婦の喫煙状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
母子健康手帳交付数（人）	455	434	414	420	413
喫煙者数（人）	17	13	12	12	13
喫煙率（%）	3.7	3.0	2.9	2.9	3.1
以前喫煙者数（人）	118	119	48	49	56
以前喫煙率（%）	25.9	27.4	11.6	11.7	13.6

資料：健康課

妊婦の飲酒状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
母子健康手帳交付数（人）	455	434	414	420	413
飲酒者数（人）	13	15	2	3	3
飲酒率（%）	2.9	3.5	0.5	0.7	0.7

資料：母子保健報告

② 乳幼児健康診査の状況

本町では母子保健法に基づき、生後4か月、6か月、1歳1か月、1歳6か月、2歳2か月、3歳になる乳幼児を対象に、健康診査を実施しています。

乳幼児健康診査の受診率の状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
4 か月児 健康診査	対象者数 (人)	440	424	417	444	431
	受診者数 (人)	434	422	413	440	424
	受診率 (%)	98.6	99.5	99.0	99.1	98.4
6 か月児 健康診査	対象者数 (人)	439	432	417	442	381
	受診者数 (人)	442	425	410	439	372
	受診率 (%)	100.7	98.4	98.3	99.3	97.6
1 歳 1 か月児 健康診査	対象者数 (人)	455	422	433	473	419
	受診者数 (人)	466	415	424	443	391
	受診率 (%)	98.0	98.3	97.9	93.7	93.3
1 歳 6 か月児 健康診査	対象者数 (人)	448	449	439	438	420
	受診者数 (人)	432	448	433	444	417
	受診率 (%)	96.4	99.8	98.6	101.4	99.3
2 歳 2 か月児 歯科健康診査	対象者数 (人)	455	469	441	437	442
	受診者数 (人)	454	442	445	429	443
	受診率 (%)	99.8	94.2	100.9	98.2	100.2
3 歳児健康診査	対象者数 (人)	438	462	478	477	429
	受診者数 (人)	432	462	477	462	436
	受診率 (%)	98.6	100.0	99.8	96.9	101.6

資料：健康課

2 目標の達成状況

平成 18 年度に策定した「東浦町いきいき健康プラン 21」では、「健康でいきいきとした 自分づくり 家庭づくり まちづくり」を基本理念とし、生活習慣の改善による生活習慣病の予防、健康寿命の延伸、生活の質の向上をめざし、5つの分野ごとに合計 63 項目について、目標値を設定しました。

各分野ごとの達成状況としては、全体では、63 指標中 7 指標（11.1%）が目標を達成し、33 指標（52.4%）が変化がなく、18 指標（28.6%）が悪化しています。

【 領域別の達成状況 】

領域	評 価				計
	目標達成	改善・横ばい	悪化	評価困難	
栄養・食生活（P. 33）	0 0.0%	7 38.9%	7 38.9%	4 22.2%	18 100.0%
運動（P. 34）	2 20.0%	7 70.0%	0 0.0%	1 10.0%	10 100.0%
歯・口の健康（P. 35）	4 22.2%	12 66.7%	2 11.1%	0 0.0%	18 100.0%
たばこ・アルコール （P. 36）	1 7.7%	4 30.8%	8 61.5%	0 0.0%	13 100.0%
休養（P. 37）	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
合計	7 11.1%	33 52.4%	18 28.6%	5 7.9%	63 100.0%

